

ホームページ完成 http://www.morimatsu.net



旧ホームページを移行させた内容がありますが、これからどんどん更新していきます。それに伴い、波紋も紙面からデジタル版へと完全移行しますので、今後ともホームページ・波紋をよろしくお願いたします。(波紋は6月号より掲載)

「ホームページ、新装しました。」

社長 森 直樹

先月の波紋にて既にご存知の方も多いと思いますが、弊社のホームページが新しくなりました。しかしながら基本デザインと制作はプロの方にお預けし、内容の部分、商品やその原稿については社員より画像、原稿を集めてのもの。また、仕入れ先各社様よりもご協力いただいている部分も有ります。普段、私たちが何気なく調べてはいる企業のホームページ、今回のように作成に関わって頂くといかにアナログな手順を踏む必要があるかよくわかります。

・文章
おそろい「文字」句読み込み方もあまりないかとは思いますが、意外と自分の会社を説明するにもそれらしい表現が思いつかない場面が多々有りました。都度皆で検討し、適切な表現を探すというところはそれだけ普段知ってるはずの事も言葉にするのはそれなりの苦労が必要じゃ。

・写真
森松の取扱商品をどう伝えるか。現物は手元に有るもただ上から正面から撮影とそこで非常につまらない商品画像です。私自身、いくつ写真撮って見ましたが、いかにきれいに見せるという事が難しいかよくわかります。

・「ミニゲーム」
制作会社さんには「うちの要望を聞いてくれますが、こちらがそれをどうのようにつまみか。また、自分たちがどれだけ希望するホームページについて明確なイメージを持っているか。結局ペンと紙でイメージを書いてもらった方が伝わりやすい」があります。

・・・とまあ手回りの部分もたくさん有りますが、これから拡充していきけるようにしていきたいです。そのためにはまだまだ上記のようなことは必要不可欠です。さらに充実かつグレードアップした内容のホームページにするためにも、自分自身が会社について商品についてより深く学んでいきます。来月より掲載のWEB版「波紋」ご期待ください。

「森」の森 sundaima.typepad.jp

naoki@morimatsu.net

30日 (土)	25日 (月)	23日 (土)	18日 (月)	16日 (土)	15日 (金)	11日 (月)	9日 (土)	6日 (水)	5日 (火)	4日 (月)	3日 (日)	2日 (土)	1日 (金)	2009年 5月	の予定	
第五土曜日休み	経営会議 15時30分～16時30分	CS向上会議 14時10分～15時10分	生産会議 12時～13時	西垣浩司さん誕生日	第三土曜日休み	社長アメリカ出張 23日(土)帰国	松井えり子さん誕生日	第一土曜日休み	振替休日	こどもの日	みどりの日	憲法記念日	第一土曜日休み	加藤貴幸さん誕生日	4月25日(土)～29日(水)連休	

「SOSの起源」

解説 昆 製造部

SOSは、国際的に使用されている遭難信号で知られています。SOSの起源について、これは「われらの船を救え(Save Our Ship)」という文章の三つの頭文字をつなぎ合わせてSOSにした、という説があるがこれは間違いです。SOSには何の意味もない。モールス符号の中で最も単純でわかりやすい信号を組み合わせて作っただけです。モールス符号では、Sは・・・、Oは・・・だから、つないでSOSはすれば、・・・になる。これならば無線電信に慣れない人にも打てるし、受信する方もまぎらわしくない。こうして単純明快にする為にSOSが生まれた。

SOSを最初に打電したのは、一九一二年に北大西洋で氷山と衝突して沈没した豪華客船タイタニック号です。それまでの遭難信号はCQDと発信していたのだが、タイタニック号の処女航海の直前に新しい条約が作られSOSに変更された。その為、タイタニック号はSOSの最初の発信者となったわけです。

「桜咲く春」

加藤 貴幸 (製造部)

つい先日まで寒さが体にしみる季節もだいぶ癒えて、ストーブ、コタツ、ヒーターなどの暖房器具を使う回数も減ってきたと思います。

そして四月に入り、今年は少し早めに暖かくなり桜の花も満開になりました。皆さんもお花見に行ったかと思いますがどちらにいかれましたか？私は山崎川へ犬の散歩がてら夜桜を見に行きました。去年に比べるとライトアップされている部分が減っていた事に大変残念に思いました。桜はこの時期にしか咲かない物なのにもったいないと思えました。名古屋市中でも有名な桜の名所なのだからもっと力を入れて名古屋市を盛り上げるきっかけにして欲しかったです。

私自身桜を見ていたら、この不況の中、少しばかり心穏やかになりました。皆さんは桜を見て何か感じる事はありましたか？

皆さん知っていましたか?5月は紫外線が...

紫外線のお話をするにはちよつと早いのでは?と思う方もいますよね? それは間違い! 紫外線は春先からどんどん強くなってきました。紫外線は一年中降り注いでいますが、3月頃から強くなり4月から9月頃までが強いシーズンとなります。特に5月は最も強いといわれているので要注意です。春は外出の機会も多くなります。ポカポカ陽気で油断しがちですが、紫外線の強さは冬(12月)の2倍にもなります。そもそも紫外線って何なのでしょう? 紫外線を一言で言えば、太陽光線に含まれる成分です。紫外線は大きく3種類に分けることが出来ます。

紫外線A波 (UVA)
 気圏でほとんど吸収されずに地表に届きます。波長が長く、真皮にまで届く紫外線です。コラーゲンを破壊してしまうので、シミやシワの原因になります。雲やガラスも通過する怖い存在です。

紫外線B波 (UVB)
 地表のほんのわずかししか届かない紫外線で、A波の1/10ほどの量です。しかし、このB波は肌表面を赤くする原因になります。また、大量に浴びると免疫力の低下や皮膚ガンの原因になる怖い紫外線です。

紫外線C波 (UVC)
 オゾン層により吸収され、地上には届いていないといわれる紫外線。しかし最も危険で、殺菌光線と呼ばれ、免疫力の低下や皮膚ガンを引き起こします。紫外線にも種類があるんですね。A波とB波が日常無意識に浴びている紫外線ということですよ。



紫外線によって細胞がダメージを受けると免疫力が低下し、体調を崩しやすくなります。また、紫外線が皮膚細胞に吸収され、遺伝子を傷つけてしまうので、皮膚ガンの原因にもなります。紫外線は5月からピークです。紫外線対策を取ってはいかがでしょうか。

では紫外線を浴びるとどのような影響があるのでしょうか? シミ紫外線を浴びるとメラノサイトが反応してメラニン色素が作られます。もともとメラニンは、細胞を紫外線や刺激から保護するという役割をしています。紫外線を浴びて増えたメラニンが肌は黒いフィラーのように肌を守ってくれるのです。このメラニンは通常、肌のターンオーバーの際、角質細胞と一緒に剥がれ落ちていき、もとの肌色に戻ります。しかし、大量の紫外線を浴びたり、長期間紫外線を浴びたりすると、メラニンを作り続けたり、ターンオーバーの際の排出が上手に出来ない状態になり、お肌に残り続けてしまいます。

髪へのダメージお肌と同じように、頭皮や髪もしっかりダメージを受けてしまいます。強い紫外線を浴びると頭皮や髪が乾燥してしまいます。髪の毛の表面はキューティクルがはがれやすくなり、たんぱく質や水分が髪の中に留まらなくなり、髪内部の組織が壊れてしまいます。そうすると、髪の毛のツヤがなくなったりパサパサした状態になります。メラニン色素が変色して茶色くなったり、切れ毛や抜け毛の原因にもなります。

「186年況下騒ぐ」「決断」を余儀なくせしめる「断」



牧野光昌 (企画営業部)

トヨタショックの地元愛知県では好景気から一気に大不況の中に突入して、前が何も見えない状況に、慌てふためいている。派遣切りや工場閉鎖などと、苦渋な決断のニュースが飛び交っている。さて、今回は国語と歴史の授業にしよう。「決断」という言葉の由来について説明するよ。古代中国で「大雨が降った際に、川が氾濫する前に最も被害が少ないと思える場所を調査して、その住民の強固な抵抗を説き伏せ、しがらみからの迷いを断ち切って、その堤防を決壊させて、他への被害を回避した。」という王様の逸話からきている言葉だそうなんだ。「決壊」の「決」と「迷いを断ち切る」の「断」で「決断」になったそうさ。

しかし、周辺の農民の抵抗はこの上なかったと思うが、国全体を考えると、強い意志で国民を指導していったリーダーシップの強さが良く分かる逸話だね。それに、普通は堤防をどんどん高くして、丈夫にすることで洪水を防ぐのが常識であった時代に、堤防を切る事で国の被害をコントロールする、という逆転の発想をしたこの王様はすごいだろう。そう、苦境であればある程に、対応の方法も新たな発想から、今の時代と会社の環境にあった方法を生み出して「決断」することを目指したいね。その為にはより多くの情報を集めて、その中から最善の方法を見つけ出さないといけないと思うよ。ただし「苦渋な決断」をするくらいに非常時には、中途半端な方法はいけないぞ。堤防を決壊された場所の農民も最終的に納得させるだけの気合を持ってしなければ、事は収まらない。農民が渋々納得しても、状況が好転しなければ、無駄になるどころか、最悪の事態にもなりかねない。つまり「苦渋な決断」にはやり直しが無いんだ。二度目の「決断」には耳を貸す人が居なくなるからな。一発勝負なんだ。つまり「決断」覚悟だな!君の「覚悟」の強さが執念の如く、ひしひしと伝わっていかば、周りは変わるよ。立場が違ってても苦しいのは一緒なんだよ。

「お、ねだん以上」



伊東郁二 (特販部)

長女の里奈が社会人1年生と同時に入寮した。生活必需品を揃えるのに、「お、ねだん以上。ニトリ」へ行っただ。

1972年に設立。札幌の家具屋からスタートして、現在では全国に184店舗の上場企業まで上りつめ、何と22期連続の増収増益だそうさ。要因は、低価格で「トータルコーディネート」された商品群の集合体で、1商品が必要最小限のアイテムに絞り込まれ、短時間で迷わず確実に買わず方式を採用しているのが特長。また、「安いから悪い」ではなく、すべての商品に「特長表示」が書かれていて解りやすく安心であり、「付加価値」を付けることで「値打ち感」を出しているのが大きなポイントであると感じた。

冷蔵庫・テレビ・便座シート・トイレレットペーパー・ペーパーカバー・バスクリナー・シャンプルー・リン・ス・スポンジ・ベッド廻り品・洗濯関連・・・。

普段、当たり前前に家にある物ばかりで、男としては「何で・・・?」と思った。考えも付かなかったが、何も無い訳だからすべて揃える必要がある。改めて、別々に生活する事の大変さを実感させられた。

毎週末に出張から帰る生活なので、普段はほとんど顔を見合せていない生活をしてきたが、帰宅して娘1人いないだけだが、何か物足りない寂しさを感じる。「毎週帰ってくる」と当たり前前に思っていたが・・・おかしいなあ?初めての経験に戸惑う。まだまだ序の口の試練なのか・・・「お、ねだん以上の親父・人間にならないと・・・」と痛感した。やっぱりおかしいなあ?外泊届けの書き方が解らないのかなあ?

「映画館」



大和田夕美 (企画営業部)

昨年9月より公開が始まった『おくりびと』。第81回アカデミー賞外国語映画賞を受賞作品ですが、好評にすぎず長らく上映されています。映画を観たいと思っても、そこまでしなくても・・・。手軽にインターネットで観られる作品や、BSで放送されている作品で十分?いつか観るだろう?・・・と考えるのですが、上映後すぐに観に行ってきた。観てよかったです。映画は評判通りで・・・とっても感動しました。

最近の映画館は進歩しています。インターネットでチケット買えます。↑これは何となく知っていましたが、席も予約できるんですね。だから、席が空いている日時を選んでチケットを先に買えばいいんです。

入場料金:

一般	1800円、高いです。
ホームページホン	1600円
ファーストデイ	1000円(毎月1日)
レディースデイ	1000円(毎週末曜日女性の姿)
レイトショー	1000円(20時以降の上映)
夫婦5割引	2000円
高校生友情プライス	1000円(高校生3名以上)
シニア(60歳以上)	1000円
留学生割引	1000円

等 映画館によっていろいろサビスの内容も違いますが、確認してから観られ方がもって楽しめると思います。